

# 分科会予算調査報告書(平成28年度当初予算)

## 平成26年度決算審査事業評価

(都市経済分科会 No.2)

(所属課, 事業コード)	( 農林水産課 )		
事業名	2911 公設鹿島地方卸売市場負担金		※P124
予算額	平成26年度	21,103千円	前年度比 25%減
	平成27年度	27,461千円	前年度比 30%増
	平成28年度	10,610千円	前年度比 61%減
決算評価	改善		
<p><b>【予算増減理由】</b>          &lt;目的に対する予算の必要性&gt;          昭和57年4月より市場を開設,平成27年4月より新市場が場所を変えて開設した。鹿嶋市・神栖市2市で構成する鹿島地方事務組合に対し,市場事業に係る経費として負担している。</p> <p><b>【決算審査における検討点,争点】</b>          &lt;事業目的に対する内容の造り込み&gt;          歳入を増やすために集荷品目等の検討や取扱い高を伸ばす手法を検討し,市場負担金の増を抑制することを期待。</p> <p><b>【予算に生かされた点】</b>          &lt;得ようとする効果,改善が見込まれる点&gt;          H28年度負担金の減額については,償還金の減額(16,627千円)と土地借り上げ料の減額(半年分:16,992千円)によるもの。今後,市場においては,生産者に対する営農指導を強化し,安全で安心な青果物を安定的に,かつ効率的に供給するなかで,取扱高を伸ばし,更に,関連事業者の入居対策など,引き続き調査・研究を進めて行くとの意向を確認している。</p> <p><b>【調査結果】</b>          必要性は否定できない。しかし負担金を減らすためにも公設市場に努力を促すべき。方策として,地元スーパーマーケットとの連携,港湾に近いという地の利を生かした輸出入事業の拡大をはかっていくべき。</p>			